

創立記念日

昭和36年4月20日

週報

No.1860



第2640地区

例会日 毎週月曜日 12:30

例会場 リーガロイヤルホテル堺

事務所 堺市戒島町4丁45番地の1

リーガロイヤルホテル堺8F

会幹 長事 福森哲 二  
 会報委員 谷口西 明  
 副委員 中山本 脩  
 員 富永 泰 久 示

THE FOUR-WAY TEST of the things we think, say or do  
 1. Is it the TRUTH?  
 2. Is it FAIR to all concerned?  
 3. Will it build GOOD WILL and BETTER FRIENDSHIPS?  
 4. Will it be BENEFICIAL to all concerned?



ロータリーを祝おう Celebrate Rotary  
 国際ロータリー会長 グレンE.エステス シニア

今日のプログラム

2004.9.13 第1225例会

- ◎ロータリーソング 「四つのテスト」 「バースデーソング」 「結婚記念日のうた」  
「創業祝福の歌(第1)」
- ◎お誕生日お祝い 藤木忠一君・中瀬寿隆君・大森芳郎君・山本久君
- ◎ご結婚記念日お祝い 伯井穂文君
- ◎創業記念日お祝い 大丸昌讓君・福森哲二君・中瀬寿隆君・大森芳郎君  
湯井一葉君
- ◎入会記念日お祝い 大丸昌讓君・福森哲二君・引田重雄君・松井敏郎君  
物種利仁君・大住義雄君・大塚浩君・武田一君  
山本博之君
- ◎インフォメーション 嶋田豪洋新世代委員長
- ◎幹事報告
- ◎SAA報告
- ◎卓話 「続 くだらない話」 忠岡清君

9月20日(月)は休会です

次週のお知らせ

2004.9.27 第1226例会

- ロータリーソング 「堺南ロータリーソング」 「新入会員歓迎の歌」
- 皆勤者表彰
- 入会式
- インフォメーション 武田一 米山奨学委員長  
山本勝之 国内友好クラブ委員長
- 幹事報告
- SAA報告
- 卓話 「未定」 田中正三君
- 定例理事会 (10月分)

## < 前週のご報告 >

2004. 9. 7 第 2124 例会 晴れ

- 「君が代」
- ロータリーソング斉唱 「日も風も星も」
- お客様紹介 ガバナー補佐 - 安田弘信様  
入会予定者 - 納谷廣治様
- 出席報告
- 会長の時間
- インフォメーション 中西 脩 会報雑誌委員長
- 幹事報告 ○例会終了後クラブアッセンブリーを開催いたします。

3F「橘」

○理事会報告

- S. A. A. 報告

<ニコニコ箱>

中田幸一君…中島ガバナー公式訪問を歓迎して  
忠岡清君…  
堀内英雄君…  
山本博之君…  
田中正三君…  
池田龍男君…  
池中徳治君…  
山本勝之君…  
山本久君…  
富永泰示君…  
寺山猛君…  
嶋田豪洋君…  
福森哲二君…  
浅香收君…  
山口恵子君…  
谷口明君…  
大塚浩君…  
楠本亮一君…  
岡田徹君…  
楊井立夫君…  
大森芳郎君…  
中西脩君…先週の例会は妻の病院検査のため欠席お詫び  
亀田英明君…地底ではなますが寝返りしてるらしい

<米山特別寄付>

中田幸一君…米山奨学会へ

中西脩君…皆勤表彰を受け感謝

本年度 8月末 ニコニコ箱合計 191,000円 (延べ件数 38件)

9月 ニコニコ箱合計 81,000円 (件数 23件)

- 卓話 「ガバナー公式訪問」  
RI第2640地区 中島治一郎ガバナー

ーロータリー財団委員会よりー

国際親善奨学生免古地容子さんからの報告メールが届きました

### 1. 学業プログラムについて

2004年5月24日から一ヶ月間 *Wollongong University College* で英語の受けた後、*University of Wollongong* に入学しました。大学院でのコースは2004年7月19日から始まり、教育学修士課程で一年間勉強することになります。この大学は前後期制で、前期は2004年11月に終了します。現時点で私は大学院を修了することに対して英語力にかなり不安をいただいておりますが、ホスト地区のロータリークラブに支えられて何とか修了できるように頑張っています。

### 2. 留学の準備について

スポンサー地区の顧問浅香収ロータリアンは、私とともに毎回の留学準備オリエンテーションに出席し、私の留学に対する理解を深めてくださいました。また、留学前にスポンサークラブである堺南RCの例会に出席できるように手配し、皆さんに私のことを国際親善奨学生として紹介していただきました。大学決定に際して悩んでいたときにはその方面に詳しい委員の方に私が相談できるようにと連絡してくださって、そのおかげで今こうして無事に留学生活を送ることができているのだと思います。私自身は留学前から語学力の向上に力を注ぎ、オーストラリアに到着後ホスト地区の人々とのコミュニケーションにその成果が表れていることを感じます。

### 3. ホスト国での国際親善活動

*District Changeover Luncheon* (2004年7月27日)

*Wollongong North-Fairy Meadow Club Changeover Dinner* (2004年7月28日)

*Wollongong Central Club Meeting* (2004年7月6日)

*Wollongong Central Changeover Dinner* (2004年7月10日)

*Wollongong Central RC* のスポンサーシップによる *Horse Race* (2004年7月17日)

### 4. ホスト国及びその地域の人々の第一印象、文化について

オーストラリアに来るまではこちらの季節が日本とは正反対で、ウーロンゴンの冬は大阪と同じくらい寒いと予想していたので、シドニー空港に到着した時はその暖かさにまず驚きました。2ヶ月この地域で生活してみると、こちらは南半球に位置しているせいか、真冬でも太陽のあたっている日中はとても暖かいのだと気づきます。文化に関して私は、その土地の食べ物と食べ方がとてもありありと地元の文化を代表するものと考えています。オーストラリアではどの人もとても静かに食事をします。音をたてながら物を食べるのはマナー違反とされているようです。逆に日本では（特に大阪では）食事のときに音をたてるのは悪いことではないし、むしろ音をたてたほうがよい場合さえあるので、これはとても大きな違いだと思いました。日本で食事をするとき音をたてることは時においしさの表現であり、もし全く音をたてずに食べるときと他の日本人から「おいしくないの？」と聞かれてしまうことを私はこの国の人々に説明することがあります。ただオーストラリアにいるかぎり私はこの国の文化を尊重したいと考えていますし、できるだけ地元の作法に従うようにしています。唯一オーストラリアで私が自分流の食べ方をするのは、日本料理を食べるときです。さらに、一番おいしいと感じる食べ方をこちらの人たちに伝授するようにしているのです。

### スピーチについて

今後、ホスト地区にある8つのグループに属するクラブのうち少なくとも各1クラブを訪れて、スピーチをする予定です。

## 新世代のための月間によせて

第 2640 地区 PDG 楠 公 延

「ロータリーが、ひとりひとりを発展させてゆくひとつの方法は、各人のなかに少年の心を保ってゆくことである。善良な人たちの心の底には、必ず少年があってその少年の人生に対する見方はすばらしいもので、スポイルされておらず、偏見もなく、寛容であり、強い熱意と友好的な気持ちをちゃんともっている。少年の心がなくなってしまう時は悲しい。人が自分の心をしなやかに保ち、友人のよいところを見習っていく気持ちを失なわなければ、まったく老いさらばえるということはないだろう。ロータリーは、人間のなかの少年の心を生かし続け、自分を発展させてゆくようはげまし、助けるのである。」これは、ポール・ハリスが著したロータリーへの私の道の中にある、ヘンリー・プラット卿の言葉であることはご承知の通りであります。

ポール・ハリス自身も同じ本の中で、「ロータリーは、私の少年時代のニューイングランドの人々の特性であった寛容と善意と奉仕の精神から生まれたものであり、私はその精神のうち、自分の中にあるものをすべて自分なりに他の人々に伝えようとしてきました。」と述べています。このように少年の心がロータリーの心の原点を解くキーワードのように思えます。そして本年度 RI エステス会長は、「国際親善奨学生、ローターアクター、インターアクター、青少年交換学生、GSE チームメンバー、その他私たちの人道的活動によって生活が改善された何千もの人々など、私は皆様がこの祝賀の心を、ロータリー家族全体とロータリーによって感動を与えられたすべての人々と分ち合えるように望みます。」と会長メッセージの中で言われていますように、本年度は新世代の人々とともにロータリー創立 100 年を祝う行事を各クラブで企画されるよう要請されています。

「各ロータリアンは青少年の模範」のもとに、ポール・ハリスが言っているように、新世代の人々の目線に立って、ロータリアンおひとりおひとりが新世代の人々と共に行動しながら、新世代の人々に慈愛の心を育て、ロータリアンも少年の心、ロータリーの心と呼び戻す新世代奉仕の意義を再認識し、ロータリアンも新世代奉仕の受益者になっていただき、エステス RI 会長の期待に応えていただいてこの月間を有効にお過ごし下さればと思います。

この機会に、清教学園 IAC 飯坂顧問が名誉顧問になられたのを期に、高野山高校 IAC 岡本顧問、新宅、辻両河内長野クラブ会員と 5 名で、87 年ペナンに、92 年、97 年アロースターに当地区の援助も得て行った奉仕の現状を、アロースタークラブ会員の案内で視察して参りました。何れの建物とも地元市民の協力で完全に保存使用されており感激したことを報告致します。

### 四つのテスト

真実かどうか  
みんなに公平か  
好意と友情を  
深めるか  
みんなのために  
なるかどうか

### 結婚記念日のうた

一、すばらしき ふたりの  
とわのしあわせを  
なかまのみんなで  
いのります  
二、うつくしき ふたりの  
なかよき人生を  
なかまのみんなで  
たたえます

### 創業祝福の歌(第一)

奉仕の理想の<sup>あら</sup>現れて  
きみの<sup>なり</sup>業わい栄えきし  
今日創業の記念日に  
心一つに<sup>こと</sup>寿ほぎて  
永遠の<sup>とわ</sup>弥<sup>いやさか</sup>栄祈るなり  
お、われらロータリアン

### 本日のメニュー

豚肉の醤油漬けの燻製      キハダ鮭と蒟蒻の炒め  
若鳥入り黒胡麻の茶碗蒸し      飲茶蒸し物 四種  
特製里芋粥      ココナッツプリン マロンソースかけ